

2017 学校案内



(仮称) 宮城県気仙沼高等学校

あたりまえのことに心を込めて 学び続ける意思と行動力ある気高生へ

- あたりまえのことに心を込められる気高生を育てます
- 社会を生き抜くための基盤となる「学び続ける意思と行動力」ある気高生を育てます
- 質の高い授業の提供により、高い志の実現をめざす気高生を育てます
- 地域理解教育と国際交流によって、地域愛と国際的視野を併せ持つ気高生を育てます
- 体系的なキャリア教育によって学習意欲を高め、高い志を抱く気高生を育てます
- 文武両道、全職員一体となる指導、先輩による後輩の導きにより、主体性ある、集団への帰属意識を持った、精気と覇気に溢れる気高生を育てます

校訓

きゅうりそうぞう
究理創造

わしんきょうどう
和親協同

しせいれいぎょう
至誠励業

校章



目標

- 新しい時代に対応できる学力の形成を図り、創造的な能力の啓発に努め、国家及び社会の形成者としての資質を養う
- 心身を鍛え、豊かな情操と協同の精神を培い、個性の伸長を図る
- 地域の自然や文化を尊び、国際的視野に立ち、志の実現を自ら目指し学び続ける人材を育成する

沿革

- | | |
|---------|--|
| 昭和 2 年 | 宮城県気仙沼中学校設立が認可される |
| 昭和 23 年 | 宮城県気仙沼高等学校と改称され、同年開校式が挙行される |
| 平成 14 年 | 宮城県教育委員会より気仙沼高校と県が浦高校が統合されることが発表される |
| 平成 16 年 | 宮城県教育委員会より、統合校の校名が「宮城県気仙沼高等学校」と発表され、校章・校訓・制服が制定される |
| 平成 17 年 | 宮城県気仙沼高等学校開校式が挙行される |
| 平成 18 年 | 宮城県教育委員会より進学重点校学力向上事業の指定を受ける |
| 平成 20 年 | 気仙沼市教育委員会より、気仙沼ESDに指定される
ユネスコスクールへの加盟が認定される |
| 平成 23 年 | 東日本大震災により、学校敷地内の各種施設が避難所として提供される
同年9月末、避難所としての提供は終了する |
| 平成 28 年 | 文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール (SGH) に指定される |
| 平成 30 年 | 気仙沼高等学校と気仙沼西高等学校が統合される |

質の高い授業を通じ、高い志の実現を目指す気高生へ

◎授業…45分授業を1日7コマ実施

◎類型制…2年生から人文類型・理数類型・創造類型の3つの類型に分かれての学習

■教育課程表（数字は1週あたりの単位数）

1年	国語総合 5	世界史 A 2	数 学 I 4	数学 A 2	物理 基礎 2	生物 基礎 2	体 育 3	保健 1	音 I 美 I 2	コミュニケーション 英 語 I 4	英語 表現I 2	家庭 基礎 2	社会と情報 1	地域社会研究 1	キャリア学習 1	LHR 1	
2年 人文類型	現代文 B 4	古典 B 4	倫理 2	日 史 B 地 理 B 4	数 学 II 4	数学 B 2	地学 基礎 2	体 育 2	保健 1	コミュニケーション 英 語 II 4	英語 表現II 3		社会と情報 1	キャリア学習 1	LHR 1		
2年 理数類型	現代文 B 3	古典 B 3	現代 社会 2	日史A 地理A 2	数 学 II 4	数学 B 2	化学基礎 (1・2期) 2	化 学 (3・4期) 2	物理 生物 2	体 育 2	保健 1	コミュニケーション 英 語 II 4	英語 表現II 3	社会と情報 1	キャリア学習 1	LHR 1	
2年 創造類型	現代文 B 2	古典 B 3	現代 社会 2	日史A 地理A 2	数学II 4	数学 B 2	化学基礎 (1・2期) 2	化 学 (3・4期) 2	物理 生物 2	体 育 2	保健 1	コミュニケーション 英 語 II 4	英語 表現II 2	社会と情報 1	課題研究I 2	キャリア学習 1	LHR 1
3年 人文類型	現代文B 3	古典 B 3	政治経済 4	世 史 B 日 史 B 地 理 B 4	数学探究 5	数学活用 2	時事英語 2	化学基礎 2	地学探究 2	生物探究 2	フー ド 音II美II 2	体 育 2	コミュニケーション 英 語 III 5	英語 表現II 3	キャリア学習 1	LHR 1	
3年 理数類型	現代文 B 2	古典 B 3	日 史 B 地 理 B 政治経済 4	数 学 III 数学探究 7	化 学 4	物 理 生 物 4	体 育 2	コミュニケーション 英 語 III 4	英語 表現II 3	キャリア学習 1	LHR 1						
3年 創造類型	現代文 B 2	古典 B 3	日 史 B 地 理 B 世 史 B 4	数 学 III 数学探究 7	化 学 4	物 理 生 物 4	倫理 政経 2	コミュニケーション 英 語 III 4	英語 表現II 2	課題研究II 1	キャリア学習 1	LHR 1					



特色ある取り組み

海を軸とした地域理解・国際交流を通じ、 地域愛と国際的視野を持つ気高生へ

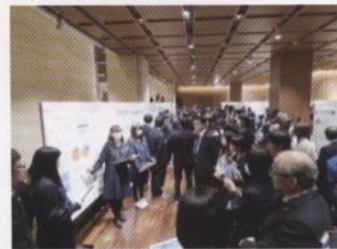
目標となる資質・能力を具体化し、それらの育成に向けて多様な場面・段階で明確な評価標準のもと各種活動が実施されている。

学校設定科目

「地域社会研究」（1学年共通 通年）

ねらい：地域の海を素材として、多様な地域課題を理解するとともに、科学的探究の各段階の手法を身につけながら、批判的・科学的思考力、プレゼンテーションする力を中心とするコミュニケーション力を獲得する。

活動内容：講話や研究スキルについての学習を経て、研究テーマを決定。その後班ごとに担当者や大学のアドバイザーによる指導や評価を受けながら活動を進める。学校内にとどまらず、大学や各専門機関、地域へ実際に足を運び知見を得るフィールドワークも実施する。学年発表会で全員が発表。希望者や優秀発表班は他の発表会へも参加する。



「課題研究Ⅰ・Ⅱ」（2・3学年創造類型 通年）

ねらい：グローバル課題「海洋問題」を探究する。1学年で研究を重ねた地域の課題を発展させ、グローバルに思考するための批判的思考力・科学的思考力、総合的思考力・未来的思考力を育成しながら、学び続ける意志と行動力を育み、「新しい時代に対応出来る学力」の形成を図る。

活動内容：論理的思考法や各種データの扱い方のガイダンスを経て、研究テーマを確定する。その後予備実験や研究室訪問を実施。大学の先生による講義を受講し、専門的な学びを深める。ポスター作成・発表を経て、最終的には論文作成を行う。年間を通じ、各種発表会や論文コンテストへの参加も行う。評価はルーブリック表に基づき実施され、観点別の能力を測る。



国外交流・異文化理解促進

短期海外研修（7月）

ねらい：海外を訪れ、「本物」と接することで、意欲を喚起し感性を磨く。

活動内容：NPO法人Ashita Tomorrowによって行われている異文化交流ワークショップ等。

C-cube（通年）

ねらい：自主参加形式である校内の活動。「C」で始まる3つのコースを軸として、英語運用能力の基盤作り・活性化を各方面から目指す。

活動内容：

- ・Career Course（キャリアコース）
活動例…各種外部試験に向けた講習等への参加。
- ・Cross-culture Course（異文化理解促進コース）
活動例…海外の学校やネイティブスピーカーとの交流。
- ・Creation Course（創造力向上コース）
活動例…英語を用いた実践的な表現活動。



英語コンテスト（10月）

ね ら い：英語運用能力を実際に発揮する場。パフォーマンス評価などを導入して新たな視点から能力を測る。

活動内容：運営・実施に生徒が関わり、積極的な行事への参加がみられる。コンテスト当日は外部からも審査員を招き、パフォーマンス評価を活用した審査が行われる。教員にとってもこれまでの英語指導の振り返りと今後のあり方を検討する重要な機会となっている。



台湾研修（2学年創造類型 10月）

SGH（スーパー・グローバル・ハイスクール）事業の一環として、台湾における課題研究活動または異文化理解や語学力向上のために行われる研修である。海洋問題、特に水産資源や海洋自然環境、ジオ環境（地質・歴史・文化資源）、防災対策において、気仙沼・日本との比較研究を実施する上で極めて適する地域である台湾の現地調査を通じ、グローバルな視点からの思考力や多様性、行動力の育成を図る。



APU（立命館アジア太平洋大学）研修

ね ら い：異文化理解と英語によるプレゼンテーション能力の向上

活動内容：APUで学ぶ多くの外国人大学生との交流を通して、異文化を理解するとともに、大学の教授や学生からアドバイスをもらいながら英語によるプレゼンテーションの方法を学ぶ。たった1日で発音・目線・表情などが見違えるように向上する研修である。

東日本大震災復興プログラム

防災教育

ね ら い：非常時に的確に判断し、行動できるリーダーの育成を図る。

活動内容：防災講話や防災ワークショップ、自衛隊の指導に基づいた生活防災委員企画の生徒による防災訓練、県外の高校生や大学生との震災関連の交流会を実施する。秋の防災訓練では“様々なケースを想定した避難方法”について考える授業を生活防災委員が中心となり各クラスで実施する。

志教育

ね ら い：「総合的な学習の時間」を中心に実施。教科横断的な知識を活用し、集団や社会における自己の果たすべき役割を考え、さらに“価値の高い生き方”や“自己を活かす生き方”などを探求する進路学習を行う。

活動内容：「総合的な学習の時間」ではR-CAPを活用した自己理解、社会人を招いてのキャリアセミナー、職業探究、学びの報告書・設計図の作成などを実施する。そのほか、地域清掃や被災地への支援物資の発送やボランティア支援を行う。

地方創生につながる学習

気仙沼市やNPO法人が主催する地方創生に関わるイベントに積極的に参加する。また、ユネスコスクールとして外部機関との連携を図りながら“地方創生”と“探究型学習”とを関連づけたESD（持続可能な開発のための教育）に取り組む。



文武両道 生徒と先生が一致団結し、精氣と覇気に溢れる気高生集団へ

◎各種行事…生徒が主体となり、クラス・学年・学校全体の一体感を向上

◎部活動…文武両道のもと、それぞれの部活動が各種大会や作品・パフォーマンス披露の場で実力発揮



部活動について

気仙沼高校 [平成28年度実績]

《運動部》

■フェンシング部

(男子) 県総体 東北選手権
インターハイ
県新人大会
県体育大会

団体 優勝、個人フルール 優勝
団体 第3位、個人フルール 第2位
団体 ベスト16、個人フルール ベスト16
団体 優勝
団体 優勝、個人シニアの部 優勝、第4位
個人ジュニアの部 第4位
少年男子 出場

国民体育大会
全国選抜北海道
全国選抜大会
JOCジュニアアカデミック

個人フルール 第8位
(女子) 県総体 団体 準優勝、個人フルール 第4位、第6位、第7位
東北選手権 団体 出場、個人フルール 出場
県新人大会 団体 第3位、個人フルール 第5位
県体育大会 個人シニアの部 第2位、個人ジュニアの部 第4位
少年女子 出場

■陸上競技部

(男子) 県春季大会
県総体
東北大会
インターハイ

100m 第5位、800m 第7位、1600mR 第8位
110mH 第6位
100m 第2位、200m 第5位、1600mR 第6位
100m 第3位、200m 準決勝進出、1600mR
準決勝進出
100m 出場

■水泳部

(女子) 県総体
東北選手権
国県選手権
国民体育大会

50m自由形 第2位、100m自由形 第2位
50m自由形 第8位、100m自由形 第10位
50m自由形 優勝
50m自由形 出場

■テニス部

(男子) 県総体
東北選手権
(女子) 県新人大会

団体 第3位
団体 出場
団体 優勝
個人ダブルス 第3位、シングルス 第3位、第7位、第8位
団体 出場
少年女子ダブルス 優勝、第8位、シングルス 第3位、第8位
個人シングルス 第3位、第8位
個人シングルス 第8位

■柔道部

(女子) 県新人大会

個人48kg級 第3位

■軟式野球部

選手権宮城県大会

第4位

《文化部》

■自然科学部

宮城県生徒理科研究発表会
日本学生科学賞宮城県審査会
サイエンスキャッスル東北大会
JST中高生の科学研究実践活動プログラム発表会

地学部門 部会長賞、物理部門 優秀賞、
化学部門 優秀賞
優秀賞、奨励賞
優秀賞、奨励賞
最優秀賞
奨励賞

■美術部

宮城県高等学校美術展
高校生国際美術展
IHフェンシング競技ポスター
IH弓道競技ポスター
全国高等学校総合文化祭

作品部門 優秀賞
ポスター部門 優秀ポスター賞
佳作賞
原画採用
原画採用
参加出品

■調理部

県印スイーツ甲子園北海道東北ブロック大会
宮城県高校生地産地消おべんとうコンテスト
全日本アンサンブルコンテスト宮城県大会

出場
優秀賞、入選
サックス四重奏、銀賞、打楽器四重奏、銅賞

■写真部

宮城県高等学校写真展

奨励賞

気仙沼西高校 [平成28年度実績]

《運動部》

■陸上競技部 (女子)

県総体 やり投第6位、県新人大会 800m第8位

■フェンシング部

県総体 個人エペ 第2位、東北大会 個人エペ第5位

《文化部》

■社会福祉部

ボランティアスピリットアワードコミュニティ賞受賞

4月 April

入学式
課題考査
ホームルーム合宿(1年)
授業公開

5月 May

生徒総会
本吉地区支部総体

6月 June

宮城県高校総体
春季防災訓練
第1期考査

7月 July

本吉支部総合文化祭
球技大会
授業公開
三者面談
GTEC受験(3年)
夏期課外講習

8月 August

夏期課外講習(3年)
6校合同学習合宿(2年)
課題考査(1・2年)
PTA教育講演会
気高祭(文化祭)

9月 September

進路講演会(1年)
第2期考査
運動祭
授業公開

10月 October

芸術鑑賞会
進路ガイダンス(2年)
英語コンテスト(1・2年)

11月 November

秋季防災訓練
第3期考査

12月 December

修学旅行(2年)
GTEC受験(1・2年)
冬期課外講習
学習合宿(2年)

1月 January

課題考査

2月 February

第4期考査

3月 March

卒業式
小論文講演会(2・3年)
春期課外講習(2年)

●運動部 硬式野球部、軟式野球部、バスケットボール部、バレーボール部、ソフトボール部、バドミントン部、陸上競技部、サッカー部、テニス部、ソフトテニス部、弓道部、卓球部、フェンシング部、柔道部、剣道部、空手道部、水泳部、ヨット部、ラグビー部(19部)

●文化部 吹奏楽部、マンドリン部、合唱部、写真部、演劇部、茶道部、華道部、自然科学部、文芸部、将棋部、囲碁部、ダンス部、軽音楽部、美術部、調理部、情報処理部、外語部、VFC・社会福祉部(18部)

※部によっては、部員数が著しく少ないなどの理由で、今後、統廃合されることもあり得ます。

先輩の声

気仙沼高校は常に自分に合ったスタイルで学習できるスペースがあり、自分が本当にやりたいこと、挑戦したいことを三十を超える数の部活動から見つけることができるという所がとても魅力的です。勉強したい時は朝、昼、放課後などいつでも自主学習できる環境が整っており、自分の進路達成へと導いてくれる多くの資料、問題集がきっちりとそろっています。

また、部活動の面でも優れた実績を残している部活も多くあり、文武両道をしっかりと果たすことができます。そのほかにも球技大会、気高祭、運動祭といった三大行事があり、全校生徒と先生方全員で大いに盛り上がり沢山の思い出もできます。勉強と部活のどちらか一方に力がかたよることがないので日々の生活でのモチベーションのアップが可能です。

生徒数も多く、たくさんの出会いがあり新しい自分を発見できるほか、自身の成長をみられると思います。ぜひこの気仙沼高校で楽しい日々を送りましょう。



三年六組
三浦優花

気仙沼高校の大きな特色として、進路の多彩さが挙げられます。大学進学希望者や就職希望者が同じクラスの仲間として共に努力しています。先生方の面白くて分かりやすい授業は私たちの興味を刺激してくれますし、定期的に行われる各界から講師をお招きした講演会は私たちの視野を広げてくれます。学校生活での多くの経験から、皆さんもやりたいことを見つけられるはずです。

学校生活も充実しています。球技大会・気高祭・運動祭の三大行事をはじめ、楽しいイベントが目白押しです。部活動も盛んで、運動部・文化部合わせて数多くある選択肢はどれも魅力的なもののばかりです。三年間で笑顔にあふれたたくさんの思い出を作ることができるでしょう。

学習面でも生活面でも多くのものを得ることができます。皆さんも気仙沼高校で実りある三年間を送りましょう！



三年三組
熊谷福太郎

私が学校生活において魅力的だと感じるのは、勉強と部活動の両方に一生懸命取り組める環境が整っているところです。

勉強については入学後に行う合宿や放課後に行われる講習をとおり自分のペースで取り組むことができます。また、個性豊かな先生方のわかりやすい授業のもと、高い意識を持った友達と互いに高め合いながら学ぶことができます。

部活動ではどの部も目標に向かって真剣に取り組む東北大会出場などの実績を残しているものもあります。30種類以上の部活動があり、中には他の高校にはないようなものもあるので、新しいことに挑戦するのはもちろん、自分が夢中になれることを見つけることができます。

この他にもクラスの団結が深まりとても盛り上がる行事があり、たくさんの思い出を作ることができます。皆さんも気仙沼高校で充実した高校生活を送りましょう！



二年二組
佐藤彩佳

- ◎進路指導…高い志の育成を目指したカリキュラムの実施
- ◎学習環境…学習室完備 充実の進路参考資料
- ◎通常授業外…夏期・冬期・春期休業中や平日の早朝・昼休み・放課後実施の課外講習年間を通じて実施される土曜授業 各種外部模試の実施
外部講師の講演会等により幅広い視野の養成

進路状況

【気仙沼高校】

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H28	H27	H26
国公立大学	39	47	41
国公立短大	5	4	3
私立大学	91	126	123
私立短大	12	10	11
専各学校	59	45	59
就職	13	25	15
その他	15	20	17
卒業生計	234	277	269

主な進路先(平成29年3月卒業生)、()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

北海道教育大学、北見工業大学、秋田大学(4)、岩手大学(6)、宮城教育大学、山形大学(5)、福島大学(4)、新潟大学(2)、群馬大学、名寄市立大学、岩手県立大学(2)、宮城大学(5)、山形県立保健医療大学、都留文科大学(3)、公立鳥取環境大学、尾道市立大学

<私立大学>

盛岡大学(2)、東北学院大学(10)、東北福祉大学(15)、東北工業大学(3)、宮城学院女子大学(5)、東北芸術工科大学(2)、金沢工業大学(2)、岩手保健医療大学、明治学院大学(4)、中央大学(2)、駒澤大学(4)、成蹊大学、成城大学、国士館大学、白鷗大学、日本大学(2)、文教大学(2)、帝京大学(5)、東京農業大学、神奈川大学(3)、順天堂大学、神田外語大学(2)、東洋大学、明星大学、玉川大学、名城大学、麗澤大学、大正大学 他

<専修各種学校>

気仙沼市立病院附属看護専門学校(9)、仙台医療センター附属看護助産学校(2) 他

<就職>

国家一般職、宮城県職員(3)、気仙沼市職員、名取市消防、気仙沼本吉広域消防、千葉県警察官、日本貨物鉄道株式会社、南三陸農業協同組合、宮城県漁業協同組合 他

【気仙沼西高校】

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H28	H27	H26
国公立大学	1	0	3
国公立短大	1	2	0
私立大学	19	21	16
私立短大	9	11	12
専各学校	58	50	63
就職	27	25	24
その他	1	2	2
卒業生計	116	111	120

主な進路先(平成29年3月卒業生)、()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学> 宮城大学

<私立大学>

東北学院大(4)、尚絅学院大、仙台大、東北福祉大、宮城学院女子大、東北文化学園大(2)、石巻専修大、北海道医療大、盛岡大(2)、城西国際大、城西大、つくば国際大、東洋大、神田外語大

<国公立短大> 山形県立米沢女子短大

<私立短大>

聖和学園短大、仙台青葉学院短大(2)、東北生活文化大短大、修紅短大

<看護専門学校>

気仙沼市立病院附属看護専門学校(6)、葵会仙台看護専門学校、旭中央病院附属看護専門学校、俊成看護専門学校東北栄養専門学校、岩手看護専門学校

<専門学校(准看を含)>

赤門鍼灸柔整専門学校、仙台リハビリテーション専門学校、岩手リハビリテーション学院、気仙沼市医師会附属准看護学校(8)、仙台医療秘書福祉専門学校(2) 他

<就職>

イタパシネット株式会社、株式会社小野良組、株式会社阿部長商店、株式会社横田屋本店、気仙沼市森林組合、社会福祉法人春圃会、イオンリテール株式会社(3)、株式会社藤崎、ネットヨタ仙台株式会社 他

卒業生の声

「後輩の皆さんに向けたアドバイス」

新潟大学 理学部 理学科 高須 温

私が高校で過ごした3年間、勉強の転機が来たのは2年生の時でした。それまでは受験を意識せずに生活してきた私でしたが、ある日、先輩方が放課後に進路指導室で真剣に勉強をしている姿を見て、自分も頑張りたいと思いました。

私は受験勉強を通して「時間の大切さ」と「継続することの大切さ」を学びました。時間は自分の気持ちの持ちようで有効に使えますが、意識しないと無駄にしまうことも痛感しました。そして、継続することは、簡単なことのように大変です。しかし、積み重ねたことが、後に結果につながってくることも実感しました。

気仙沼高校の先生方には受験に向けて、様々な対策をしていたいたり親身に相談に乗っていただいたり大変お世話になりました。心から感謝しています。私が進路達成できたのは、先生方や家族、友人の支えがあったからです。これからも感謝の気持ちと努力することを忘れずに、将来へ向けて頑張っていきたいです。

「たくさんの人に支えられて」

都留文科大学 文学部初等教育学科 高橋 杏実

私は3年生になっても志望校が定まらず、「この大学に絶対入る!」と意気込んで受験勉強に励む友人達の中で焦りを感じていました。自分で色々な大学を調べても、この大学の特色は自分にあっているのかと不安になったり、今の自分では到底届きそうもない偏差値に怖じ気づいたり、なかなか決めることが出来ませんでした。そんな中、学校の先生方は最後まで私と向き合い相談に乗って下さいました。私が行きたい大学を見つけ、合格することが出来たのはそんな先生方の支えがあったからだと思います。

将来やりたいこと、志望校がもう決まっている人もいますが、まだ決まっていないからといって気にすることはありません。学校の先生方をはじめ、友人、家族とたくさん話し合うことで自分を見つめ直す良い機会になると思います。身近な所で支えてくれている人達への感謝を忘れずに、自分のペースで進路実現に向けて頑張ってください。

「一人ではできなかったこと」

気仙沼市職員 富永 燦

私にとって、気仙沼高校での3年間は、たくさんの方々に対する感謝の気持ちでいっぱいだった時間でした。家族、先生方、友達からのサポートがなければ、続けられなかったこと、挑戦できなかったことがたくさんあったと感じています。

特に、進路に関しては様々な形で助けられました。私は入学当初、明確な進路目標を持てず、満足のいく成績も出せませんでした。しかし、進路指導の先生からいただいたアドバイスをきっかけに、だんだんと自分の中で目標が定まっていき、そこに向かって努力することができました。不安で押し潰れそうなきもりましたが、家族や友達からの応援を励みにし、最後まで意欲を失わずやり遂げることができました。

あのとき支えてくださった人達のおかげで、今の私がいます。そのことを忘れずいつか恩返しができるようにこれからも精一杯頑張っていきたいです。



SGHとは

急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身につけ、将来、国際的に活躍できるグローバルリーダーを高等学校段階から育成するものです。

国際化を進める国内の大学のほか、行政・企業、国際機関等と連携して、グローバルな社会課題を発見・解決し、さまざまな国際舞台で活躍できる人材の育成に取り組み、質の高いカリキュラムの開発や実践を行います。本校の指定期間は5年間で、平成28年度から32年度までです。

■ 構想概要図

海を素材とするグローバルリテラシー育成 ～東日本大震災を乗り越える人材をめざして～

目的 海洋問題に係る協働型学習を中心とするプログラムによりグローバルリテラシーを育み、地域から世界に直接アクセスし、対話によって合意を形成し行動できるグローバルリーダーを育成する

海を活かす

世界の中で地域を活かす
思考力豊かな人材

海でつながる

異文化を理解し他者と協働できる
コミュニケーション力 豊かな人材

海と生きる

大震災の経験を活かして社会に貢献し
行動力豊かに未来に生きる人材

グローバルリテラシー

思考力 コミュニケーション力 多様性・協働性・行動力

平成30年度入試日程

前期選抜 平成30年1月31日(水)

後期選抜 平成30年3月 6日(火)

宮城県気仙沼高等学校



〒988-0051 宮城県気仙沼市常楽130

TEL 0226-24-3400

FAX 0226-24-3408

<http://www.kesennuma-h.myswan.ne.jp>

【主な交通機関】JR気仙沼線代替BRT「不動の沢駅」
下車徒歩10分

